

## 研究に関する情報公開

福島県立医科大学産科婦人科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年3月 福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座 藤森敬也

【研究課題名】分娩所要時間と周産期アウトカムの関連に関する研究

【研究期間】

2022年3月～2028年3月

【研究の意義・目的】

分娩所要時間は出生後の子どもの状態に関連があることが報告されており、初産婦において30時間、経産婦において15時間をこえる分娩所要時間は遷延分娩と定義され、母親の出血量の増加や、産まれた子どもの状態の悪化をはじめとする児の合併症と関連すると報告されています。

しかしながら、分娩所要時間と母児の状態との関係を、分娩時の状況に応じて詳細に検討した報告は少なく、特に分娩の最終段階における分娩所要時間と母児の状態との関連を報告した研究はほとんどありません。母親の健康状態などの背景によって分娩時の母児の状態は様々に変化するため、各々の母体背景に応じて、分娩所要時間と母児の状態の関連に関する研究が求められています。

本研究においては、電子カルテから抽出された情報を用いて、分娩所要時間、母親の健康状態、母親と生まれた子どもの状態の情報を得て、分娩所要時間との母児の健康状態との関連、また分娩所要時間に影響を及ぼす因子がそれぞれどのように関連しあい、母児の健康状態に影響するかについて検討します。

【研究の対象となる方】

2015年4月から2022年3月に、福島県立医科大学附属病院、太田西ノ内病院、公立岩瀬病院、白河厚生総合病院にて、経膈分娩または帝王切開分娩を行った妊婦さんと生まれた子どもを対象とします。ただし、妊娠34週未満で出産した方は除きます。

【研究の方法】

上記対象者のカルテから、分娩の所要時間・経過、生まれた子どもの状態、母体の身体情報・生活習慣・既往疾患・妊娠の経過などの情報を収集し、それぞれがどのように関連しあい、出産前後の母子の経過に関連するかを分析します。

【研究組織】

研究代表機関：福島県立医科大学

研究責任者（所属）産科婦人科学講座（氏名）藤森敬也

研究分担者（所属）産科婦人科学講座（氏名）村田強志

研究分担者（所属）総合周産期母子医療センター母体・胎児部門（氏名）山口明子

研究分担者（所属）総合周産期母子医療センター母体・胎児部門（氏名）安田 俊

<共同研究機関>

太田西ノ内病院

研究責任者（所属）産婦人科（氏名）野村泰久

公立岩瀬病院

研究責任者（所属）産婦人科（氏名）平岩幹

白河厚生総合病院

研究責任者（所属）産婦人科（氏名）山内隆治

**【本研究に関する問い合わせ先】**

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座 担当 村田強志  
電話:024-547-1290 FAX: 024-548-3878  
E-mail:tuyoshim@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座 担当 村田強志  
電話:024-547-1290 FAX: 024-548-3878  
E-mail:tuyoshim@fmu.ac.jp